

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。
研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

大動脈弁狭窄症患者に対するTAVI治療による心室後負荷の経時的変化の検討

2. 研究の対象患者

旭中央病院で、大動脈弁狭窄症と診断されTAVIによる治療を行った患者さんで、以下の選択基準をすべて満たし、除外基準のいずれにも該当しない患者さん

・ 選択基準

- 1) 大動脈弁狭窄症の患者さん
- 2) TAVI治療を行った患者さん
- 3) 年齢不問
- 4) 性別不問

・ 除外基準

- 1) 心臓エコー検査がTAVI前に実施されていない患者さん
- 2) 心臓エコー検査がTAVI後に実施されていない患者さん
- 3) その他、研究責任(分担)者が研究対象者として不適当と判断した患者さん

3. 研究の対象期間

2019年1月1日～2025年12月31日

4. 研究の概要

大動脈弁狭窄症は、左室後負荷をきたす疾患である。左室後負荷は左室拡張能障害の原因となる。TAVI(経カテーテル大動脈弁植え込み術)により大動脈弁狭窄症が解除されることで、慢性的な左室後負荷は改善されると考えられる。
本研究ではTAVI後の左室拡張能が経時的にどのように変化するのかを各種心臓エコーパラメーターをもとに解析する。

5. 研究実施予定期間

2026年1月21日～2027年3月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

〔研究対象者背景〕：年齢、性別、身長、体重、既往歴、合併症、最終観察日・観察項目、入退院日、手術名・手術日、診断名

〔心エコー図検査〕：EF、LAD、LAV、E、A、E/A、DT、septal E'、lateral E'、E/E'、peakV、meanPG、AVA、IVC、TRPG

〔血液生化学的検査〕：Hb、BNP、eGFR

7. 研究により得られた結果等の研究対象者への説明方針

本研究は既存の日常診療情報を用いる後向き観察研究であることを踏まえ、研究対象者の健康状態等の評価に関する知見が得られた場合でも、研究結果を研究対象者(又は代諾者)個々に開示することはありません。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

・研究責任者：循環器内科 平野智士

・臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)